

# 伊形っ子



令和6年度学校だより3月号  
3月21日発行  
延岡市立伊形小学校 No23  
文責：校長 甲斐憲一

## お別れ遠足！

3月7日(金)にお別れ遠足がありました。始めに運営委員会や5年生が企画したお別れ集会をしました。学校のあちこちにゲーム会場が作られ、グループごとにわかれ、いろいろなゲームにチャレンジしました。とても賑やかで6年生は下級生との楽しい時間を過ごすことができました。その後、旭ヶ丘の防災公園へ移動しました。昨年までは浜川公園まで行っていましたが、距離や交通量、運動できる広さ等を考慮し、変更しました。当日は寒が戻り、強風の寒風が吹く中でしたが、子どもたちはドッジボールや鬼ごっこなどを学年ごとに楽しみました。お昼にはおいしいおいしいお弁当を食べました。6年生にとっては小学校最後の遠足でしたが、心のこもった5年生の企画や学年での遊びで思い出に残る遠足となったようです。



【お別れ集会のゲームの様子】



【敷物を敷いている児童】

## 6年生との習字の授業

6年生との最後の習字の授業でした。最後に書いた文字は「幸動」です。この言葉は延岡市の教育プランに掲げられている言葉で、本校の教育ビジョンにも掲げ、子どもたちに意識させながら学校生活を送るように全校集会等、いろいろなときに話をしてきました。子どもたちにはしっかりと浸透し、特に6年生は最高学年として「幸動」を実行にうつしてくれました。6年生と一緒にこの言葉を書くことができ、とてもうれしかったです。一生懸命に頑張って書いて素晴らしい作品ができあがりました。中学校でもこの言葉を胸に刻み、しっかりと学校生活を送ってほしいと思います。



【集中して書く6年生】

今朝TVを見ていたら、小学生の女子のメイクについて放送がっていました。「びっくり」の一言でした。子供用のいろいろなメイクの商品もたくさん出ていますし、YOUTUBEでメイクの発信をしている小学生もいたり、それを応援する保護者、逆に心配する保護者もいたりして、子ども任せにしていたらこれから大変だなと思ったところです。携帯等のことも含め、周りの大人がしっかりと知識や考えをもって子どもたちに対応することがとても大事なのかなと思ったところでした。